

# 緑の屋根の時計台



第 31 号 平成 20 年 9 月 20 日発行 編集責任者 江尻倫昭

## 進行する「動脈硬化」 その過程を探る

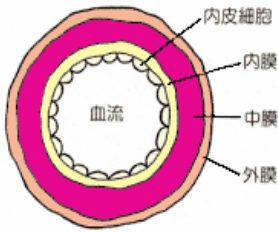
継続2回目



年齢が高くなるにつれ、血管の内膜の中にたまったコレステロールによる脂肪沈着は、やがて「脂肪斑」と呼ばれる状態になります。二十〜三十歳頃から始まり、この「脂肪斑」が大きくなり、血管の内側に向かって盛り上がってくるので、五十〜六十歳になると血管自体は狭くなってしまいます。

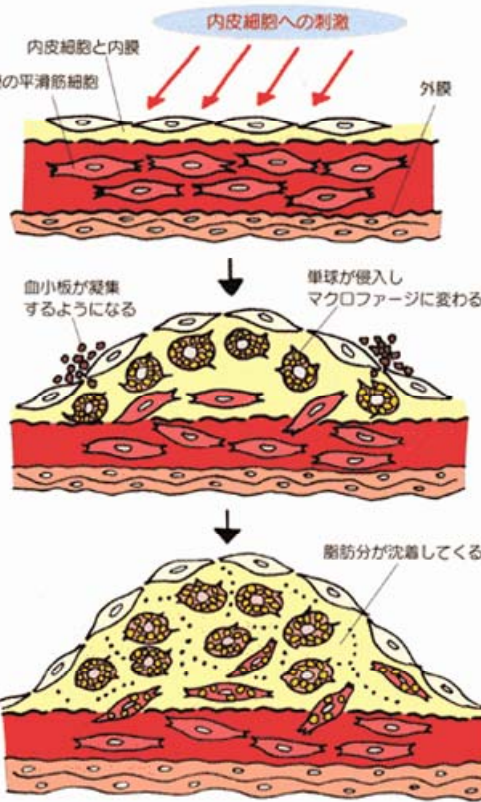
その結果、スムーズな流れだった血流と内膜の間に無理な摩擦が生じ、内膜を覆っている細胞（内皮細胞）が壊れ、血の塊（血栓）ができます。

この塊で血管が詰ると、急性心筋梗塞などの発作として、初めて症状が現れ



断面図

るようになり、症状を自覚した時には、すでに二十〜三十年に及ぶ「動脈硬化の進行」があったと考えなくてはなりません。動脈硬化は無症状のまま進行することを覚えておいてください。健康な人の血管の内膜表面を覆っている「内皮細胞」の層は、血液から必要な成分を取り込み、他の成分は入り込まないようにしています。他に、血液が固まるのを防いだ



り、血液が内皮細胞にくっつきやすいようにしたりする大切な役目も果たしています。

最近になって、内皮細胞の層でさまざまな物質（生理活性物質）がつくられ、放出されていることがわかってきました。この細胞の役割は極めて大きいのです。右の図を見てもらいながら、話を進めます。高血圧や糖尿病、高脂血症などが刺激になって内皮細胞が傷害されると、血液中

の白血球（単球）が内皮細胞にくっつくようになります。さらにこの白血球（単球）は内皮細胞の間から血管の中に潜り込み、「マクロファージ」と呼ばれる細胞に変身します。血液中のコレステロールが多いと、この「マクロファージ」が「呼び寄せ役」になって、脂肪物質（悪玉のコレステロール：LDLコレステロール）がどんどん取り込まれてたまり、内膜が厚くなってきます。時間の経過とともにこの「呼び寄せ役」自体も壊れて、先に説明したように「粥状」になります。

要約しますと「高血圧や糖尿病などが刺激になって血管の内皮細胞が傷つけられると、その部分の血管壁の中に脂肪物質がたまって厚くなり、「おかゆ」のような状態になる」という事です。この「おかゆ」状の病変を「粥腫」といいます。心臓の血管（冠状動脈）の病変部分がくずれる（崩壊・破綻）ことが、急性心筋梗塞の原因とされています。

次回は動脈硬化による疾患の代表として急性心筋梗塞の発症機序についてお話しします。

# What's new

## 制服:New costume

10月1日から制服が変わります

開院以来、着用しておりました白衣を満3周年を機会に10月1日より変更いたします。色は従来同様ピンクですが細部のデザインが変わっております。来院時にお気づきいただければ幸いです。白衣を一新し新たな気持ちでスタートです！



## 職員:New staff

10月1日から

新しい職員が仲間入りです

氏名：谷口 奈津子

職種：看護師

どうぞよろしく

お願いします



## 予防接種:New injection

インフルエンザ予防接種のお知らせ

当院では10月1日からインフルエンザワクチン接種の予約受け付けを始めます。

詳しくは受け付けにお問い合わせください。

## 医療機器:New machine

### 炎症の強さを判断するCRP

細菌の強い感染が起きると、血液検査でさまざまな異常が現れます。その代表的な検査として、「白血球数」と「CRP」があります。白血球数が細菌感染によって増えてくるのはご存じでしょう。CRPというのは通常では血液中にはない物質なのですが、強い炎症がおきて体の組織が壊れると血液中に増えてきます。白血球数より敏感に体の炎症を表し、肺炎などの細菌感染症や痛風などの炎症性疾患で高い値を示します。わかりやすくCRPの数字によって重症度を表すと、だいた次のようになります。

0~1mg/dl：ほぼ正常

~2：やや上昇（軽症だろう）

~5：中等度上昇（中くらいだな）

~10：高度上昇（かなり問題だぞ）

10～：極めて高値（重症かも！）

例えば、高熱が出ていてもCRPが低値であれば、カゼなどのウイルス感染による発熱だろうと予測でき、CRPが高値なら強い細菌感染が

疑われて入院も必要...などというように有力な判断の材料となります。もちろん全身状態や診察所見が一番大切であることは言うまでもありませんが、大いに参考になるのです。今までは検査会社に血液を提出して丸一日は時間が必要でしたが、今回導入した検査器は5分ほどで結果が出てきます。また、わずかな血液で検査が可能ですので、小さなお子さんでも大丈夫です。また自動血球計測機では白血球数や貧血（赤血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット）の検査が採血後3分で分かるようになりました。



## 江尻内科循環器科クリニック

飛騨市古川町上気多631-1

Tel 0577-74-0041 Fax 0577-74-0057

診療時間（月～土）午前8:30～12:00 午後3:30～6:30

水曜午後休診、土曜午後は1:30～4:00

<http://www.ejiri-clinic.info>